

事後評価 対象課題一覧（令和元年度終了課題）

開始年度	終了年度	研究開発代表者	所属機関	研究開発課題名
領域1 がんの本態解明に関する研究				
H29	R1	小川 誠司	京都大学	骨髄異形成症候群(MDS)のオミックス解析による治療反応性および病型進展の新たなバイオマーカーの同定とその実用化に関する研究
H29	R1	清井 仁	名古屋大学	急性骨髄性白血病におけるPDXモデルで意義づけられた分子層別化システムの確立と臨床的実効性と有用性の検証
H29	R1	高阪 真路	国立がん研究センター	革新的がん遺伝子機能解析法によるプレジジョンメディシンの実現
H29	R1	真田 昌	名古屋医療センター	ゲノム情報と薬剤感受性予測に基づく、小児血液腫瘍における最適医療の実現に向けた研究
H29	R1	下田 和哉	宮崎大学	成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL)最適化医療の確立とハイリスクキャリアの同定
H29	R1	土原 一哉	国立がん研究センター	進行肺がん大規模クリニカルシーケンスデータを用いた個別化治療法の開発
H29	R1	福田 隆浩	国立がん研究センター	急性型およびリンパ腫型成人T細胞白血病のゲノム解析とバイオマーカーに基づいた造血幹細胞移植の最適化に関する研究
H29	R1	山本 昇	国立がん研究センター	がん薬物療法におけるexceptional responseをもたらす遺伝子異常の研究と治療開発
H29	R1	青木 淳賢	東北大学	生理活性脂質リゾホスファチジルセリンのがん免疫抑制作用の解明と創薬応用
H29	R1	大島 正伸	金沢大学	大腸がん細胞の多段階悪性化が制御する微小環境形成ネットワーク機構の解明と新規予防治療戦略の確立
H29	R1	大谷 直子	大阪市立大学	がん微小環境における細胞間ネットワークの制御による新規がん予防・治療法の開発
H29	R1	片岡 圭亮	国立がん研究センター	PD-L1分子異常による、がん-免疫ネットワーク変容・破綻の分子基盤および臨床的特性の解明
H29	R1	清野 研一郎	北海道大学	IL-34を基軸としたがん微小環境分子基盤の理解とその臨床的特性に基づいた新しい治療法の開発
H29	R1	金田 篤志	千葉大学	環境がゲノムにもたらすエピゲノム修飾の理解に基づいた消化器癌本態解明とその領域特異的制御
H29	R1	戸塚 ゆ加里	国立がん研究センター	環境要因による発がん機構の解明と予防法の確立
H29	R1	柴田 龍弘	国立がん研究センター	国際共同研究に資する日本人難治性がん・生活習慣病関連がん大規模統合ゲノム解析と国際コンソーシアムでのデータ共有による国際貢献
H29	R1	青木 一教	国立がん研究センター	膵がん微小環境における免疫抑制ネットワーク機構の解明に基づく新規免疫療法の開発
H29	R1	油谷 浩幸	東京大学	スキルス胃がんにおける変異型RHOAに対する創薬ポイントの確立
H29	R1	笹田 哲朗	神奈川県立がんセンター	難治性がんにおけるペプチドミクス解析によるネオアンチゲン同定法の確立と個別化がん免疫療法への応用
H29	R1	藤田 恭之	北海道大学	膵臓がんの治療抵抗性を規定する因子の探索と根治を目指した新規治療法の開発
H29	R1	大澤 毅	東京大学	がん微小環境の分子基盤に基づいた革新的がん治療薬の開発

事後評価 対象課題一覧（令和元年度終了課題）

開始年度	終了年度	研究開発代表者	所属機関	研究開発課題名
H29	R1	梶野 泰祐	愛知県がんセンター	MYCを制御し肺がんの生存・増殖を担うMYMLR lncRNAの機能解明と革新的分子標的薬の開発
H29	R1	清谷 一馬	がん研究会	がん特異的抗原の効率的な同定とそれらを標的とした免疫治療戦略の開発
H29	R1	坂田(柳元) 麻実子	筑波大学	血管免疫芽球性T細胞リンパ腫における多段階的ゲノム異常を有する腫瘍細胞と微小環境細胞の分子基盤と臨床的特性の解明
H29	R1	小坂 展慶	東京医科大学	がん悪性化に寄与する細胞外小胞顆粒の分泌制御因子を標的とした治療薬の開発
H29	R1	谷川 千津	東京大学	がん患者血清を用いた自己抗体プロファイリングによる診断マーカーの探索
H29	R1	村上(渡並) 優子	東京工科大学	合成致死表現型を指標とした新規悪性中皮腫治療薬標的の探索
領域2 がんの予防法や早期発見手法に関する研究				
H29	R1	岩崎 基	国立がん研究センター	統合された科学的根拠に基づく日本人のためのがんリスク評価モデルの開発とその革新的改善に資する疫学研究の推進
H29	R1	牛島 俊和	国立がん研究センター	ピロリ菌除菌後健康人を対象とした世界初エピゲノム発がんリスク診断の実用化
H29	R1	吉田 輝彦	国立がん研究センター	多施設共同遺伝性腫瘍「汎用プロトコール」の臨床疫学的データに基づく、ゲノム情報で規定される超高リスク群捕捉法の確立
H29	R1	若井 建志	名古屋大学	生活習慣・病態・遺伝的多型に基づく、個人のがんリスク評価：大規模ゲノムコホート研究データの解析
H29	R1	島津 太一	国立がん研究センター	個人のがんリスクに応じて開発された個別化予防のための累積リスク予測ツールの評価に関する介入研究
H29	R1	武藤 倫弘	国立がん研究センター	大腸がん超高危険度群におけるがんリスク低減手法の最適化に関する研究
H29	R1	炭山 和毅	東京慈恵会医科大学	人工知能技術を用いた大腸内視鏡検査における病変検出・診断支援技術の開発
H29	R1	中里 雅光	宮崎大学	独創的な尿中蛋白質断片解析法により同定した高感度の早期肺癌・膵臓癌診断マーカーの検診への導入を目指した多施設検証と企業化の実現
H29	R1	谷内田 真一	大阪大学	最新の高感度変異解析技術を用いた「胃カメラしながら膵がん検診」の開発
H29	R1	青木 大輔	慶應義塾大学	子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究
H29	R1	石川 秀樹	京都府立医科大学	がん化学予防薬の実用化をめざした大規模臨床研究
H29	R1	井上 真奈美	国立がん研究センター	中高年者におけるヘリコバクター・ピロリ菌除菌の胃がん予防効果を評価するための長期追跡研究
H29	R1	大内 憲明	東北大学	超音波検査による乳がん検診の有効性を検証する比較試験
H29	R1	工藤 進英	昭和大学	対策型検診を目指した大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化比較試験
H29	R1	本田 一文	国立がん研究センター	血液バイオマーカーを用いた効率的な膵がん検診の実用化

事後評価 対象課題一覧（令和元年度終了課題）

開始年度	終了年度	研究開発代表者	所属機関	研究開発課題名
H29	R1	榎本 隆之	新潟大学	HPVワクチンの有効性の評価のための大規模疫学研究
H29	R1	後藤 温	国立がん研究センター	がんと糖尿病：両者を繋ぐメカニズム、糖尿病併存がん患者の実態に関する包括的な疫学研究
R1	R1	上村 博司	横浜市立大学附属市民総合医療センター	サルタン系降圧剤による前立腺がん予防臨床試験に向けたパイロット試験
R1	R1	中村 清吾	昭和大学	日本人BRCA未発症変異保持者に対する乳癌リスク低減手法の開発研究
R1	R1	渡辺 賢二	静岡県立大学	大腸がんリスク因子コリバクチン産生菌の増殖を目的としたパイロット介入試験
領域3 アンメットメディカルニーズに応える新規薬剤開発に関する研究				
H29	R1	甲斐 知恵子	東京大学	遺伝子組換え麻疹ウイルスを用いた癌治療法の開発
H29	R1	児玉 栄一	東北大学	Epstein-BarrウイルスによるT/NK白血病・リンパ腫治療薬候補S-FMAUの前臨床試験
H29	R1	佐谷 秀行	慶應義塾大学	DDS技術に基づくPEG化スルファサラジンを用いたがん幹細胞標的治療の開発
H29	R1	中沢 洋三	信州大学	CD116陽性骨髄系腫瘍を標的とした非ウイルス遺伝子改変キメラ抗原受容体T細胞の非臨床試験
H29	R1	藤原 俊義	岡山大学	難治がん・希少がんに対するp53癌抑制遺伝子搭載武装化ウイルス製剤の実用化のための非臨床試験
H29	R1	池田 裕明	長崎大学	NY-ESO-1抗原特異的TCR遺伝子導入Tリンパ球輸注による同種移植後再発難治性成人T細胞白血病リンパ腫を対象とした多施設共同臨床第1相医師主導試験
H29	R1	影山 慎一	三重大学	難治性肉腫に対するワクチン併用TCR遺伝子改変T細胞輸注療法の多施設共同医師主導試験
H29	R1	志賀 哲	北海道大学	Precision Medicine 時代を切り拓く11C標識メチオニンの脳腫瘍診断に関する研究－薬剤自動合成装置の医療機器承認取得を目指して－
H29	R1	高橋 義行	名古屋大学	小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを用いたキメラ抗原受容体T細胞療法の実用化
H29	R1	玉田 耕治	山口大学	がん認識抗体と遺伝子導入T細胞による難治性B細胞性悪性リンパ腫を対象とした第I相医師主導臨床試験
H29	R1	荻原 秀明	国立がん研究センター	クロマチンモデリング遺伝子欠損がんにおける代謝経路を標的とした合成致死治療法の開発
R1	R1	原 純一	大阪市立総合医療センター	難治性神経芽腫に対するIL2、CSF 併用ch14.18 免疫療法の国内臨床開発
領域4 患者に優しい新規医療技術開発に関する研究				
H29	R1	武藤 学	京都大学	難治性食道がんの治療方針決定に資する技術開発に関する研究
H29	R1	徐 岩	宮崎大学	蛍光分子イメージングにより実現する革新的がん可視化画像診断技術の開発
H29	R1	秋元 哲夫	国立がん研究センター	頭頸部扁平上皮癌に対する強度変調陽子線治療の実用化に向けた技術開発と有効性検証
H29	R1	北川 雄光	慶應義塾大学	早期胃癌に対する画期的な個別的・超低侵襲手術法の開発と検証

事後評価 対象課題一覧（令和元年度終了課題）

開始年度	終了年度	研究開発代表者	所属機関	研究開発課題名
H29	R1	佐々木 良平	神戸大学	新たな根治的粒子線治療を実現する吸収性スパーサーの適応拡大と実用化研究
H29	R1	永田 靖	広島大学	早期非小細胞肺癌に対する体幹部定位放射線治療線量増加ランダム化比較試験
H29	R1	溝脇 尚志	京都大学	難治がんに対する動体追尾放射線治療の臨床評価に関する研究
H29	R1	森本 尚樹	京都大学	先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発～First-in-man臨床研究から先進医療へ
H29	R1	高丸 博之	国立がん研究センター	リアルタイム組織イメージングが可能な共焦点レーザー顕微内視鏡を用いたオプティカルバイオプシーの臨床応用と適応拡大
H30	R1	華井 明子	国立がん研究センター	がん化学療法起因性末梢神経障害軽減方法の開発
領域5 新たな標準治療を創るための研究				
H29	R1	伊丹 純	国立がん研究センター	トレーサビリティの確保された線源と画像誘導を利用した高線量率小線源治療の標準化と高度化の研究
H29	R1	岩佐 悟	国立がん研究センター	切除不能進行・再発胃がんに対する個別化治療と最適化標準治療に関する研究
H29	R1	枝園 忠彦	岡山大学	StageIV 乳癌に対する予後の改善を目指した標準治療の確立に関する研究
H29	R1	清水 泰博	愛知県がんセンター	大腸癌肝転移切除例に適した新規抗がん剤を用いた術後補助化学療法の研究
H29	R1	坪佐 恭宏	静岡県立静岡がんセンター	切除不能または再発食道癌に対するCF(シスプラチン+5-FU)療法とbDCF(biweeklyドセタキセル+CF)療法のランダム化第Ⅲ相比較試験
H29	R1	寺島 雅典	静岡県立静岡がんセンター	局所進行胃癌に対する術前化学療法の有効性を検証する臨床第Ⅲ相試験
H29	R1	寺島 雅典	静岡県立静岡がんセンター	高度リンパ節転移を有するHER2陽性胃癌に対する術前trastuzumab併用化学療法の意義に関する臨床試験
H29	R1	仁保 誠治	国立がん研究センター	局所進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するシスプラチン+S-1同時胸部放射線治療とシスプラチン+ペトレキセド同時胸部放射線治療の無作為化第Ⅱ相試験
H29	R1	高島 淳生	国立がん研究センター	Stage III治療切除大腸癌に対する術後補助療法としてのアスピリンの有用性を検証する二重盲検ランダム化比較試験
H29	R1	渡利 英道	北海道大学	リンパ節転移リスクを有する子宮体癌に対する標準的リンパ節郭清確立のための多施設共同臨床試験
H29	R1	岡田 守人	広島大学	臨床病期Ⅰ/Ⅱ期非小細胞肺癌におけるリンパ節郭清の縮小化の治療的意義を検証するランダム化比較試験
H29	R1	笠松 高弘	東京都立墨東病院	早期子宮頸がんに対する機能温存低侵襲手術の確立に関する研究
H29	R1	片井 均	国立がん研究センター	患者のQOL向上をめざした胃がんに対する低侵襲標準治療確立に関する多施設共同試験
H29	R1	木下 貴之	東京医療センター	標準的乳がんラジオ波熱焼灼療法確立のための多施設共同臨床研究
H29	R1	佐藤 豊実	筑波大学	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のための非ランダム化検証的試験

事後評価 対象課題一覧（令和元年度終了課題）

開始年度	終了年度	研究開発代表者	所属機関	研究開発課題名
H29	R1	島田 和明	国立がん研究センター	根治が見込める癌に対する外科侵襲の軽減とQOL改善を目指した標準治療法確立のための多施設共同第三相試験
H29	R1	田原 信	国立がん研究センター	進行頭頸部がんに対する術後補助療法の標準治療確立のための多施設共同研究
H29	R1	渡辺 俊一	国立がん研究センター	非浸潤または小型非小細胞肺がんに対する機能温存手術の確立に関する研究
H29	R1	明智 龍男	名古屋市立大学	乳がん患者の再発不安・恐怖に対するスマートフォン問題解決療法および行動活性化療法の有効性:無作為試験
H29	R1	藤森 麻衣子	国立がん研究センター	急速進行性がん患者・家族と医師の共感的コミュニケーション促進のための統合支援プログラムの有効性を検証する無作為化比較試験
H29	R1	松岡 弘道	近畿大学	がん患者の難治性神経障害性疼痛へのエビデンスに基づく標準的薬物療法の開発
領域6 ライフステージやがんの特性に着目した重点研究				
H29	R1	足立 壮一	京都大学	小児骨髄系腫瘍に対する標準的治療法の確立
H29	R1	原 純一	大阪市民病院機構	小児脳腫瘍に対する多施設共同研究による治療開発
H29	R1	早川 文彦	名古屋大学	AYA世代急性リンパ性白血病の小児型治療法および遺伝子パネル診断による層別化治療に関する研究
H29	R1	檜山 英三	広島大学	小児胎児性固形がんに対する標準的治療法開発
H29	R1	細井 創	京都府立医科大学	小児およびAYA世代の横紋筋肉腫およびユーイング肉腫患者に対するリスク層別化臨床試験実施による標準的治療法の開発
H29	R1	真部 淳	北海道大学	小児急性リンパ性白血病に対する標準的治療法の確立
H29	R1	尾崎 敏文	岡山大学	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究
H29	R1	金光 幸秀	国立がん研究センター	小腸腺癌に対する標準治療の確立に関する研究
H29	R1	塚崎 邦弘	埼玉医科大学	臨床試験と全国患者実態把握によるindolentATLに対する標準治療の開発研究
H29	R1	永根 基雄	杏林大学	再発膠芽腫に対するテモゾロミド用量強化法を用いた標準治療確立に関する研究
H29	R1	成田 善孝	国立がん研究センター	予後不良の神経膠腫に対する標準治療の確立と希少癌組織のバイオバンクを目的とした多施設共同研究
H29	R1	福田 隆浩	国立がん研究センター	急性型およびリンパ腫型成人T細胞白血病に対する標準治療としての同種造血幹細胞移植法の確立
H29	R1	浅村 尚生	慶應義塾大学	高悪性度神経内分泌肺癌切除例に対する術後補助化学療法の標準治療確立のための研究
H29	R1	本間 明宏	北海道大学	進行上顎洞癌に対する超選択的動注化学療法を併用した放射線治療による新規治療法開発に関する研究
H29	R1	小川 朝生	国立がん研究センター	認知症合併に対応した最適の治療選択と安全性の向上を目指した支援プログラムの開発

事後評価 対象課題一覧（令和元年度終了課題）

開始年度	終了年度	研究開発代表者	所属機関	研究開発課題名
H29	R1	牧山 明資	地域医療機能推進機構九州病院	高齢者の切除不能な進行・再発胃癌に対する機能評価と前向きな化学療法後の臨床情報が紐づけされたデータセットの作成を通じて標準治療を開発する多施設共同臨床研究
H29	R1	丸山 大	国立がん研究センター	高齢者多発性骨髄腫患者に対する至適な分子標的療法と高齢者評価ツールの確立および治療効果と毒性に関するバイオマーカーの探索的研究
H29	R1	石澤 賢一	山形大学	未治療低腫瘍量進行期濾胞性リンパ腫に対するリツキシマブ早期介入に関するランダム化比較第Ⅲ相試験:JCOG1411
H29	R1	中島 貴子	聖マリアンナ医科大学	高度腹膜転移胃癌に対する標準化学療法の確立に関する研究
H29	R1	並川 健二郎	国立がん研究センター	皮膚悪性黒色腫に対するインターフェロンβ局所注射による術後補助療法の開発に関する研究(JCOG1309)
H29	R1	西川 亮	埼玉医科大学	中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するテモゾロミドを用いた標準治療確立に関する研究
H29	R1	南谷 泰仁	京都大学	TP53遺伝子変異陽性骨髄異形成症候群に対する新規治療戦略
H29	R1	古瀬 純司	杏林大学	切除不能膀胱癌に対する標準治療の確立に関する研究
H29	R1	森実 千種	国立がん研究センター	消化器神経内分泌癌に対する標準治療の確立に関する研究